

# 基本計画の構成

基本計画は、まちづくりの目標を具現化する施策体系であり、それに沿って具体的な方策・対策を示す手段を表しています。

第1章から第6章は、まちづくりの目標を掲げ、これらの実現を支える行政経営方針を第7章に位置づけています。

まちづくりの目標	施策
<b>第1章「文化」</b> 未来を拓く人を育む 文化のまち	地域文化の継承・発展 国際交流の推進 学校教育の充実 生涯学習の充実 スポーツ・レクリエーションの推進 青少年の育成
<b>第2章「安全」</b> 人と自然が調和した 安全なまち	豊かな自然の保全・活用 環境にやさしい暮らしづくり 交通安全・防火体制の充実 災害に強いまちづくり 防犯体制の強化
<b>第3章「安心」</b> 健やかで心がふれあう やさしいまち	子育て支援の充実 健康づくりの充実 高齢者保健福祉の充実 障害者・要援護者福祉の充実 医療の充実 地域保健・地域福祉の推進
<b>第4章「活力」</b> 魅力ある資源を活かした 誇りのもてるまち	農業の高度化 森林の保全・活用 地域産業の活性化 新産業の創出 観光産業の活性化 雇用対策の充実
<b>第5章「快適」</b> 暮らしと憩いが響きあう 心地よいまち	まち並みづくり 良好な住環境づくり ユニバーサル社会づくり 情報通信サービスの充実 道路環境・ネットワークの充実 公共交通機関などの整備 ライフラインなどの充実
<b>第6章「協働」</b> 多様なきずなが織りなす 協働のまち	人権教育・啓発の充実 コミュニティづくり 市民主体・自立のまちづくり ボランティア活動の促進
<b>第7章「実現に向けて」</b> まちづくりの目標を支える自主自律の行政経営	行財政の改革 行政運営の推進 財政基盤の確立

## 市民のみなさまのまちづくりへの基本姿勢

「ささえあい 一人ひとりを大切に」  
 「ふるさとづくり」  
 この計画は、まちづくりに対する市の行政運営指針となる一方で、市民のみなさまのまちづくりへの役割分担における活動指針ともなります。そのため、将来像を実現するための市民のみなさまの姿勢を、「地域が一体となつてささえあい、一人ひとりを大切に」の心を育てながら、未来への責任を果たしていくこと」としています。

## 将来の基本フレーム

十年後の将来人口は四万人  
 この計画では、子育て世代の定住・転入促進や就業機会の拡大など、「誰もががすつと住み続けたいと感じるまちづくり」を進めることで、将来人口四万人を目指します。  
 自然環境と都市環境の調和のとれた土地利用  
 豊かな田園環境を守りながら、みなさまが安全・快適で、環境への負荷が少ない便利な住環境を享受できるように、自然環境と都市環境の調和のとれた土地利用を進めます。  
 5つの「ゾーン」設定による都市構造  
 加東市の都市構造は、広域



アクセス特性により地域資源を内外に発揮させる魅力をもつていきます。中国自動車道、国道一七五号、三三二号、JR加古川線による「広域交流軸」によって、京阪神、中国地方さらには全国との交流・連携を深め、地域の活性化を図ります。また、都市を構成する五つのゾーン（「都心ゾーン」、「新都市ゾーン」、「学習交流ゾーン」、「自然文化ゾーン」、「田園文化ゾーン」）が一体となつて発展するよう、8の字で結ぶ「地域連携軸」により、地域資源の魅力を高めるとともに、地域の均衡ある発展を図ることとしています。

問い合わせ  
 企画部企画政策課（社庁舎）  
 ☎ 43・0388

## 基本構想の構成

